

富士市立中央病院 病院だより

第 25 号

発行：平成 26 年 7 月 20 日

〒 417-8567 富士市高島町 50

電話：0545-52-1131 FAX：0545-51-7077

E-mail：byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp

http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/

お問い合わせ：病院経営課（内線 2221・2222）

Fuji City General Hospital

富士シンポジウムを開催しました

～討論会で病診連携の絆を深めました～

富士市医師会との
共同開催！

第 29 回富士シンポジウムを 6 月 12 日、富士市立中央病院にて開催しました。このシンポジウムは、中央病院が昭和 59 年 8 月に現在の地に新築移転したことを機に、地域の医療機関との病診連携機能を密にすることを目的に富士市医師会との共催で始まりました。医療の質向上のために富士市医師会と中央病院の医師が研究の成果について話し合う場として、また医師同士の交流の場としての役割も担ってきました。

今年度も各診療科目からの様々なテーマが取り上げられ、中央病院から 3 題、富士市医師会から 3 題の発表が行われました。富士市医師会と中央病院の医師が共通のテーマについて話し合う機会を得ることができ、とても有意義なものとなりました。

今後もシンポジウムを継続することで、情報の共有と地域の医療連携をさらに強化してまいります。



シンポジウムとは・・・

公開討論会の一つの形式をいいます。

富士シンポジウムでは、発表者が特定のテーマについて発表した後、そのテーマの専門家である指定討論者により内容について質問やコメントがなされ討論が始まります。その後、内容を深めた参加者の質問に答える形で全体討論会に移行していきます。

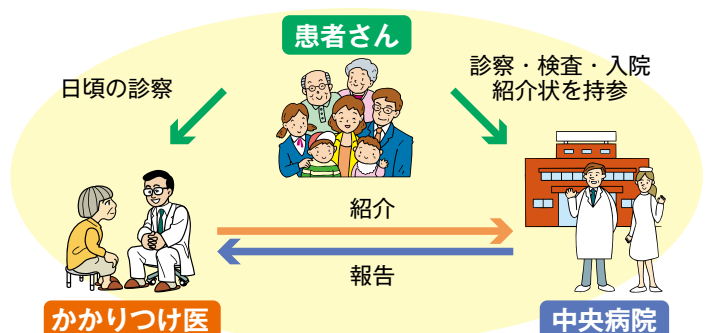
発表のテーマ

- 中央病院：「当院における脳血管内治療」
「富士市立中央病院における 27 年間の小児溺水と誤飲患者の臨床的検討」
「前立腺癌に対する新しい内分泌治療薬の使用経験」
- 富士市医師会：「心房細動治療のリアルワールド」
「開業医が見る食道良性潰瘍・びらんのあれこれ」
「睡眠時無呼吸症候群の診断と治療 ー耳鼻咽喉科の立場からー」

病診連携 ～ 2 人主治医制～

患者さんの病気や治療の情報を「診療所：かかりつけ医」と「病院：専門医」で共有し、1 人の患者さんを 2 人の主治医と一緒に支えていく医療サービスの形です。

診療所と病院が役割分担をして互いに協力し合うことで、患者さんに安心して受けていただける適切な医療を提供しています。



血管撮影装置を導入しました

血管撮影装置とは、通常のX線写真では写すことができない血管を、造影剤を注入しながら撮影することで、血管を写し出すことができるようにした装置です。近年、血管撮影装置の発達により、その役割は診断から治療へと進化し、主に脳血管や肝臓の疾患に使用されています。血管内治療のニーズの高まりもあり、今後、様々な治療や診断への有用性がますます期待されています。

当院では、この度、最新型血管撮影装置 Artis Q BA twin（ドイツ・シーメンス社製）を導入しました。本装置は、高精度ハイパワーX線管と受信側に大視野フラットパネルディテクターを搭載することにより、最新のデジタル画像処理を行うことで非常に高画質な撮影ができると同時に、使用する放射線量が低く抑えられています。また、これらX線関連機器が2セット取り付けられてい

るため、同時に2方向からの撮影が出来ます。こうして、より確実で安全な検査・治療が可能となりました。



血管撮影装置を用いた高度医療 「脳血管内治療」とは？

脳の疾患といえば脳梗塞や脳内出血などが知られていますが、それらの疾患の原因となる血管に対しての外科的治療として、今までは主に頭を開けて手術を行う方法がとられてきました。しかし、近年の技術革新に伴う治療方法の発展により、開頭せずに血管内で治療ができるようになりました。当院では最新型血管撮影装置の導入にあたり、本年度より脳血管内治療を本格的に開始しました。

脳血管内治療の対象となる疾患には様々なものがありますが、今回は脳動脈瘤の治療方法について紹介します。

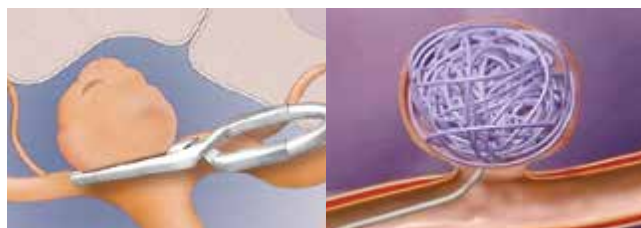
脳動脈瘤は脳内の動脈に発生するこぶ（瘤）のことで、破れるとくも膜下出血を引き起こします。従来の治療法はクリッピング術といい、頭を開けて脳の隙間から動脈瘤を



くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤
（血管撮影装置による画像）

露出しクリップで摘む方法です。一方、脳血管内治療では、カテーテルと呼ばれる管を大腿動脈（足の付け根の動脈）より挿入して頭の中まで進め、動脈瘤にプラチナ製のコイルを詰めることで脳動脈瘤への血流を遮断し、破裂を予防します（コイル塞栓術）。脳血管内治療ではクリッピング術の様に頭を開けませんので、術後の痛みや外見に問題は生じませんし、早期退院が可能です。このように脳血管内治療は、患者さんの負担が身体的にも精神的にも大幅に軽減します。

その他にも、疾患によって狭くなった血管を拡げたり、詰まった血栓を溶かすなどして血管を再び開通させたりすることにも用いられます。



従来のクリッピング術
（開頭する必要がある）

コイル塞栓術
（脳血管内治療）

疾患の状況により従来どおりの開頭手術が望ましい場合もありますので、脳血管内治療をひとつの選択肢として、患者さんにとってより良い医療を提供できるよう努めてまいります。

富士市立中央病院外来目程表

受付時間：午前 8 時～午前 11 時

平成 26 年 7 月 1 日現在

診療科	《部長名》		月	火	水	木	金	(備 考)
内 科	初診	古橋	山本	高橋	古谷	石井		
(代謝一般内科)《藤井常宏》		勝俣	山城	赤須	金井	堀内 / 中野		水曜の谷口医師は午後予約のみ
(呼吸器内科)《木村哲夫》		藤井		谷口	藤井	山城		
(腎臓内科)《笠井健司》		瀧 / 比企	瀧	蝶野	竹田 / 廣津	瀧		
(消化器内科)《鳥巢勇一》		木村	木村	木村	木村	内海		
(神経内科)《森田昌代》		宇田川	笠井	勝俣	宇田川	笠井		
		梶原	堀内	鳥巢	中野	鳥巢		
		森田	森田	森田	森田			
		河野						月曜の河野医師は午後 2 時～ 4 時
循 環 器 科	初診	阪本	阪本		阿部	銭谷 / 富永		金曜の銭谷医師は奇数週、富永医師は偶数週
(循環器内科)《阪本宏志》		阿部	三川	三川	三川	三川		火曜の初診受付は、午前 10 時まで
(心臓血管外科)		織井			富永	阪本		
小 児 科	初診	千葉	山田	千葉	日馬	千葉		
《瀬川孝昭》		瀬川	瀬川	瀬川		瀬川		
		秋山		秋山	秋山	秋山		
外 科	初診	武田	北村	兼平	入村	谷島		初診担当医師は変更する事があります
(乳腺疾患)《女性専用の外来		谷島	兼平	梶本	梶本	良元		
《田邊登崇》		入村	道躰	武田	北村	道躰		
		蝶野	良元	柏木	谷島	柏木		※は下肢静脈瘤・ヘルニア外来（午後のみ）
		(交代制)※			森川			木曜の森川医師は、偶数週の午後 2 時～ 4 時
		梶本						受付は午前 8 時～ 11 時、午後 1 時～ 2 時
整 形 外 科	初診	田邊	永井		永井	加藤		《初診は完全紹介状制》
《田邊登崇》		傳田	傳田		傳田	百武		水曜は初診のみ（紹介状制）
		百武	加藤	(交替制)	田邊			水曜の初診受付は、午前 8 時半～午前 10 時
脳神経外科	初診		坂本		武井			水曜は初診のみ
《諸岡 暁》		野田	諸岡	(交替制)	野田	諸岡		火曜の諸岡医師、木曜の野田医師は再診のみ
形 成 外 科	初診	平川	森山	平川	(休診)	森山		
《平川正彦》		後藤	鈴木	後藤	鈴木	後藤		
泌 尿 器 科	初診	小野寺				西川		
(排尿障害)《女性専用の外来				平本				受付は午後 1 時～ 2 時
産 婦 人 科	初診	岸本	伊藤	鈴木	小田	矢田		《婦人科初診は完全紹介状制》
《鈴木康之》		矢田	小田	伊藤	岸本	鈴木		←婦人科再診
		小田	矢田	原	鈴木	伊藤		←妊婦健診
(不妊症)《女性専用の外来		鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木		←不妊症外来 診察は午前 8 時半～ 9 時半
(婦人科疾患)			廣中			金山 / 伊熊		←婦人科 診察は午後 1 時半～ 2 時半
眼 科	初診	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷		水曜は紹介状初診及び予約のみ
《藤谷暢子》		杉山	杉山		杉山	杉山		
耳鼻咽喉科	初診	宇野	(交替制)	(交替制)	宇野	(交替制)		金曜は初診のみ
《重田泰史》		森本	重田	森本	重田			
皮 膚 科	初診	津嶋	津嶋	津嶋 / 栗原	津嶋	津嶋		水曜の奇数週は津嶋医師、偶数週は栗原医師
《津嶋友史》		栗原	栗原		栗原	栗原		
放 射 線 科	初診	成尾	道本 / 東条	渡嘉敷 / 大木	竹永 / 崎元	成田 / 五味		←診断外来 《初診は完全紹介状制》
				野中		小宮山		←治療外来
		松井	松井	松井	松井	松井		
歯科口腔外科	初診	勝山	勝山	勝山	勝山	勝山		
《勝山直彦》		井出	井出	井出	井出	井出		
		近藤	近藤	近藤	近藤	近藤		
			小林 / 阿部		北 / 須田			
緩 和 ケ ア 外 来			梶本 / 鳥巢					奇数週は梶本医師、偶数週は鳥巢医師《初診は完全紹介状制》

※都合により、内容が変更になることがあります。

※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

●医師の人事異動について

退任日：平成 26 年 6 月 30 日 就任日：平成 26 年 7 月 1 日

診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名
心臓血管外科	田 中 圭		整形外科	坂本 佳那子	傳 田 良 亮
小児科	タマ リ アキ ノブ 玉 利 明 信	サガ ラ ナガ トシ 相 良 長 俊		ナカ ジマ ヨシ ハル 中 島 由 晴	ヒヤク タケ タカ シ 百 武 剛 志
外 科	イチ ハラ コウ ヘイ 市 原 恒 平	チヨウ ノ ヨシ ヒコ 蝶 野 喜 彦	泌尿器科	オオ バシ コウ キ 大 林 広 輝	ニシ カワ ヒデ オミ 西 川 英 臣
	イマ イミ ユウ タ 今 泉 佑 太	ツネ マツ マサシ 恒 松 雅	産婦人科		イ デ ル イ 井 出 瑠 衣

各科紹介 ～心臓血管外科～

チーム一丸となって成功に導く

現在、心臓血管外科では、大学からの派遣医師（指導教授を含む）をあわせ 4 名の医師で日々の診療にあたっております。診療内容は、名前のとおり心臓と血管に対しての手術となりますが、狭心症・心筋梗塞に対する冠動脈バイパス手術、弁膜症に対する弁置換術・弁形成術、動脈瘤（真性・解離性）に対する人工血管置換術および閉塞性動脈硬化症に対してのバイパス手術などを行っております。

心臓手術は決して医師ひとりで行うものではありません。循環器内科や麻酔科の医師、臨床工学技士、看護師など、多くの専門性の高い各部門の力が一つになることで、チームとして手術が成功に導かれるものと考えております。その為に、チームでの勉強会や手術シミュレーション、また Wet Lab（ウェット

ラボ）といわれる動物の心臓を用いた練習などを行っております。

今後も大学病院との連携を密にし、更に難易度の高い手術を行い、また、教育や研究も疎かにする事なく日々精進し、富士市民の心臓（ハート！）を守っていききたいと思います。



所属紹介 ～中央放射線科～

周囲への気配りと思いやりの医療

中央放射線科は、CTやMRIといった放射線や超音波や磁場を用いた医療機器を使用して、診断を行うための画像検査や、高エネルギー放射線を利用した治療を行う診療放射線技師の集団です。

私たちに要求されている業務は、高精度な診断や治療を行うための情報の提供です。最近の放射線診断機器・治療機器は、著しく早いテンポで進歩していますが、これらの性能を十分に発揮できるよう、診療放射線技師は常に最新の技術の取得に努めています。そして、これらを用いて先進的な医療を実現するためには、他部門との連携も重要であり、全てのスタッフがチーム医療の一員としての自覚を持つ必要があります。私たちは常に患者さんの人権を尊重し、優しさといたわりをもって、安全な医療環境と先進的な医療技術、診療情報を提供することを目指しており、技術

のみではなく、人間性豊かな医療人の育成も重要な目標としています。

また、地域医療連携を推進するため、近隣の病院やクリニックからの検査依頼を積極的にお受けしています。





お し ら せ



【女性専用の外来(婦人科)の診察について】

3月から、女性専用の外来(婦人科)では、子宮がん検診で精密検査が必要と判断された方の診察を開始しました。

診 察 日／火曜日・金曜日
受付時間／13:00～14:00

地域連携室 ☎ 52-1131 (内線 2916)

【緩和ケア外来を開始しました】

7月から、在宅で療養中のがん患者さんの為に、緩和ケア外来の診察を開始しました。

通院しながら、自分らしい生活を送れるようにサポートしていきます。

受診には、診療所等からの紹介状が必要となります。

診 察 日／火曜日

受付時間／9:00～11:00 (紹介予約制)

地域連携室 ☎ 52-1131 (内線 2916)

【厚生労働大臣より感謝状を授与されました】

平成23年3月11日に発生した東日本大震災に対して当院が実施した被災者の支援活動等に対し、厚生労働大臣から感謝状が贈呈されることとなり、4月16日、静岡県庁にて伝達式が行われました。

被災地支援によって培った知識や経験を職員全体で共有し、今後起こりうる災害に冷静に対処できるように、職員一人ひとりが日頃からの心がけを大切に行きたいと思います。



【災害派遣医療チーム(DMAT)研修を受講しました】

5月11日から14日まで国立病院機構災害医療センターで行われた『平成26年度第1回 災害派遣医療チーム研修』に、静岡県より1チーム、当院が受講しました。

DMATとは、『災害の急性期(おおむね48時間以内)に活動できる機動性を持った医療チーム』で、この研修では、DMATとして活動するために必要な専門的知識や技術を学び、医療資源や機器が限られたなかでの実践的な訓練を行いました。

今回受講した医師1名、看護師2名、業務調整員2名全員が資格を取得したことにより、既存のチームと合わせ2チーム体制を整えることができました。



【病院ボランティアさんの活動】

当院は多数のボランティアの皆様の善意により支えられています。
患者さんが安心して医療が受けられるよう、様々な活動が行われています。

受付ボランティア



外来受付時の書類記載のお手伝いや診療科へのご案内、体の不自由な方の介助等を行っています。

縫製ボランティア



患者さんが使用する袋類や各種カバー等を作っています。(ご自宅にて作業できます。)

整備ボランティア



車いす・点滴台・ワゴン・ストレッチャー等の修理、点検をしています。

ボランティアスタッフ“募集中”です。

現在、「受付」と「縫製」のボランティアスタッフを募集しています。

お問い合わせは医事課までお願いいたします。

医事課 ☎ 52-1131 (内線 2105)

総合相談センター ～こんな相談を受け付けています～

●看護相談・がん相談・よろず相談 内線 2046

患者さんとご家族が抱える様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病気や治療のこと、退院後の生活に対する不安など、専任の看護師がご相談に応じます。

●医療福祉相談（健診含む） 内線 2918

患者さんの介護保険の利用、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先案内など、医療ソーシャルワーカーがご相談に応じます。

日時 月曜日～金曜日 8:30～16:00 ※場所は 1 階正面玄関入って、すぐ右手です。お気軽にお声をおかけください。

その他の病院内の相談は…

●お薬相談 お薬相談室（1 階お薬渡し口隣り）

月～金 8:30～17:00

お問い合わせ：薬剤科 内線 2126

●栄養相談 栄養相談室（2 階循環器科外来隣り）

月～金 ※予約制です。

お問い合わせ：栄養科 内線 2146

●検査に関する相談・血糖自己測定器の説明 中央検査相談室（2 階）

月～金 8:30～17:00

お問い合わせ：臨床検査科 内線 2267

●フットケア相談（糖尿病患者さんの足のケア） 内科外来（2 階）

第 2・第 4 水・木曜 13:30～15:30

お問い合わせ：内科外来 内線 2285

●医療放射線被ばく相談 放射線科外来（1 階）

火・木曜日 ※予約制です。

お問い合わせ：中央放射線科 内線 2153

●医療安全相談 医療安全相談室（2 階泌尿器科外来隣り）

月～金 8:30～17:00

お問い合わせ：医療安全対策室 内線 2259

各種教室の紹介

患者さんとご家族を対象とした各種教室を開催しています。開催日・講義内容については中央病院にお問い合わせの上、お気軽にご参加ください。開催場所は、各教室いずれも中央病院 2 階大会議室です。

●腎臓病教室 お問い合わせ：栄養科 内線 2146

日時：毎月第 3 火曜日 15:00～16:00

第 35 期腎臓病教室スケジュール（全 6 回）

第 4 回 8/19、第 5 回 9/16、第 6 回 10/21

●ファミリークラス

お問い合わせ：産婦人科外来 内線 2337

日時：毎月 3 回 13:00～15:00

出前講座のご紹介

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・医療施設等へ派遣します。講座は全部で 57 メニュー、全て無料で実施します。ぜひご利用ください。

●詳細は当院ウェブサイトまで

<http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/>

お問い合わせ：病院経営課 内線 2222

<富士市立中央病院の理念>

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

<富士市立中央病院職員宣言>

- 1 私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
- 2 私たちは、知りえた個人のプライバシーは、必ず保護します。
- 3 私たちは、検査・治療・予後などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。
- 4 私たちは、患者さまの必要や希望があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
- 5 私たちは、市立病院としての自覚のもと、絶えず自己研鑽し、コスト意識を持ち、効率的な運営に努めます。
- 6 私たちは、医療機関相互の連携に心して、地域の医療体制への貢献に努めます。

<平成 26 年度病院指針>

「明るい笑顔と元気な挨拶 心をこめた医療の提供」



認定補聴器 技能者在籍

専門スタッフだから任せて安心!

各メーカー新製品続々登場!

「環境シュミレーター」導入!

(補聴器装着後の聞こえの確認が可能に)

富士宮補聴器センター

選ばれる理由は「お客様第一主義」

富士・富士宮の2店舗で対応

夫婦店(富士) 富士市石塚 大宮駅前通り

TEL・FAX 0545-53-2365

富士宮補聴器センター 夫婦店

富士市石塚 85-16

営業時間 9:00～17:00

日・祝日2休

駐車場あり

富士宮店 富士宮市御前町 イオンBC 富士宮駅前

TEL・FAX 0544-27-5629

富士宮補聴器センター 富士宮店

富士宮市御前町 2-25

営業時間 9:00～18:00

日・祝日2休

駐車場あり

焼肉飯店

京昌園

KEISHOEN

個室・席・宴会のご予約受付中。
お弁当のご注文承ります。

☎0120-08-2989

www.k-shoen.com

全店年中無休

4名様より無料送迎バス承ります。
別館・別館はなれ・富士みなみ店・富士宮店

富士のふもとのグルメコンテスト
3年連続グランプリ

2013 殿堂入り



焼肉弁当 [牛] 国産牛使用 980円(税別)

5,500円以上のご注文で富士・富士宮市内へ配達いたします。

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

お問い合わせ：病院経営課 内線 2221・2222